



いわいずみ



シリーズ大家族 ㉘ ラスト

有芸の工藤幸雄さん10人家族です。第171号(2015年)に始まったシリーズ大家族の1組目を飾っていただいた工藤家。未っ子のあずさん(有芸小1年)が加わり、女の子6人のかわいい孫たちに囲まれて毎日楽しく過ごしています。

【関連16ページ】

P2 新たな議長と副議長を選挙

P4 閉所の旧小川診療所を解体

P6 新たに5人の着任を予定
地域おこし協力隊

P10 町の考えを問う(5議員が一般質問)

P14 シリーズ 公共交通を考える

新しい議会の構成

変更=青字

総務常任委員会	委員長	島山昌典	総務、民生、文教に関する事務の調査や請願・陳情などの審査を担当
	副委員長	千葉泰彦	
	委員	八重樫龍介	
	委員	合砂丈司	
	委員	早川ケン子	
	委員	坂本昇	

議会運営委員会	委員長	島山和英	議会の運営に関する事項や議長との諮問に関する事項などを担当
	副委員長	合砂丈司	
	委員	八重樫龍介	
	委員	林崎竟次郎	
	委員	三田地久志	
	委員	島山昌典	

広報広聴常任委員会	委員長	千葉泰彦	議会だよりの発行や広聴から政策へ意見を反映、町民への情報提供などを担当
	副委員長	佐藤安美	
	委員	八重樫龍介	
	委員	坂本昇	
	委員	島山和英	
	委員	島山昌典	

産業常任委員会	委員長	三田地久志	産業、経済、建設に関する事務の調査や請願・陳情などの審査を担当
	副委員長	島山和英	
	委員	三田地泰正	
	委員	三田地和彦	
	委員	林崎竟次郎	
	委員	佐藤安美	

第3回臨時会

新たな議長と副議長を選挙

令和4年第3回臨時会は5月18日、4月28日逝去した故野館泰喜議長の追悼を行い、不在となった議長選挙を行いました。選挙の結果、菊地弘巳副議長が議長に、八重樫龍介議員が副議長に決定。このことで、議会の構成を一部変更しました。



議長 菊地 弘巳

議長に菊地氏 副議長に八重樫氏

議長の選挙は投票で行われ、菊地弘巳副議長が11票、八重樫龍介



副議長 八重樫 龍介

議員が2票で、菊地副議長が当選しました。菊地議長の決定により、副議長が欠けたため、引き続き副議長の選挙を行いました。投票の結果、三田地久志議員が7票、三田地和彦議員が5票で、三田地和彦議員が当選しましたが、当選の辞退を申し出たため再選挙となりました。



投票による議長・副議長選挙



議決結果

再選挙の結果、三田地久志議員と八重樫龍介議員が、得票数6票で同数でしたが、三田地久志議員から辞退の申し出があり、八重樫龍介議員が副議長に当選しました。

投票総数	13票
有効投票	13票
無効投票	0票
菊地 弘巳	11票
八重樫 龍介	2票

投票総数	13票
有効投票	12票
無効投票	1票
三田地 和彦	7票
三田地 久志	5票

投票総数	13票
有効投票	12票
無効投票	1票
三田地 久志	6票
八重樫 龍介	6票

小本漁港北防波堤工事契約など可決

町長から提案のあった、小本漁港北防波堤の工事契約など3議案を可決しました。

工事契約

- ▽小本漁港地域水産物供給基盤整備(北防波堤) 工事 金額 7040万円 請負者 宮城建設(株)

財産の取得

- ▽ホイールローダ(8t級) 金額 1350万円 請負者 日本キャタピラー合同会社
- 宮古営業所 堆肥切り返し用ローダ更新

- ▽小型動力ポンプ付 消防ポンプ自動車 金額 2420万円 請負者 互光商事(株)
- 配備先 第1分団第3部1班二升石

常任委員会の構成一部変更

三田地泰正議員が総務常任委員から産業常任委員に所属変更し、坂本昇議員を新たに広報広聴常任委員に指名しました。総務常任委員長に島山昌典議員を、広報広聴常任委員長に千葉泰彦議員を選任しました。



委員会名簿



新体制で町政発展のために頑張ります

訃報

町議会議長野館泰喜氏(71歳)が去る4月28日に逝去されました。野館氏は平成21年4月に初当選以来、4期13年務め、その間産業常任委員長、副議長を歴任。令和3年4月から、議長として町議会の円滑な運営に尽力されました。

追悼の辞

議員を代表して、故岩泉町議会議長野館泰喜様の御霊に、謹んで哀悼の言葉を申し上げます。

町民に開かれた議会の実現を目指し、議会の基本条例の制定に奮闘。議会だよりの編集にも熱心に携わり、昨年度の全国町村議会広報コンクールで最優秀賞の受賞に多大な貢献をされました。謹んでご冥福をお祈りいたします。



故 野館泰喜議長

再び、お目にかかることは叶いませんが、あなたのご遺徳と幾多のご功績は、永久に私たちの胸に長く讃えられることでありましょう。惜別の情は尽きませんが、ここに謹んで哀悼の意を表し、衷心より、ご冥福をお祈り申し上げます。議員代表 坂本 昇

次は、閉所の旧小川診療所を解体

閉所の旧小川診療所を解体

4年第2回定例会は、6月2日から7日まで6日間の会期で開きました。
2日には、一般質問が行われ5人の議員が登壇しました（質問の内容などは10ページから12ページまで）。

町長から提案のあった旧小川診療所の解体工事費を含む、4年度一般会計補正予算第2号など3議案を全会一致で可決しました。

旧小川診療所の解体工事費2400万円

一般会計補正予算は、旧小川診療所の解体工事費2400万円など、1億6499万円を増額し、補正後の総額は9億7908万円になりました。

旧小川診療所は昭和44年12月の建築から52年、併設する旧医師住宅は昭和55年12月の建築から41年が経過します。小川地域の中心部にあって、施設の老朽化などで危険性が高いことから解体が決定しました。

感染症に関し、早急に対応するための事業などを補正しました。

*主な事業

- ▽住民税非課税世帯等臨時特別給付金
4年度に新たに非課税となった世帯に対し、10万円を支給
 - ▽子育て世帯生活支援特別給付金
住民税非課税の子育て世帯に対し、児童1人当たり5万円を支給
 - ▽コロナウイルスワクチン接種委託料
60歳以上の高齢者などの4回目接種費用
- 4回目接種の詳しい内容は、広報いわいずみ7月1日号をご覧ください。

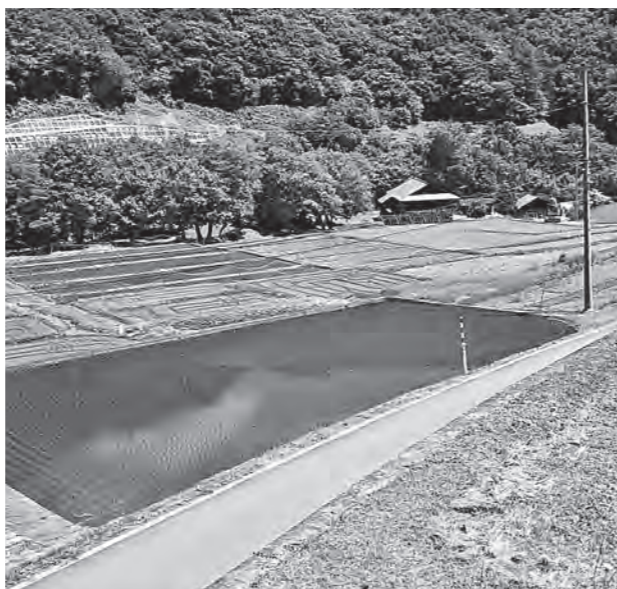
新型コロナウイルス対策を追加

新型コロナウイルス

請願

2件を採択

2件の請願が提出され、水田活用交付金の見直しに係る請願を産業常任委員会に。スポーツ活動の移動に係る支援を求める請願を総務常任委員会に付託。審査の結果、2件の請願を採択と決定しました。



耕作放棄地を増やさないためにも交付金の見直しを

◆請願の名称

令和4年度の水田活用の直接払交付金の見直しに関する請願

*請願人

新宮古農業協同組合

代表理事組合長 畑中新吉

*紹介議員 佐藤安美議員

*付託先 産業常任委員会

*請願の要旨

4年度の水田活用の直接支払交付金を見直し、現場の課題を十分に検証したうえで制度設計するよう求める意見書を提出すること。

*審査の結果 採択

*意見書提出先

衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、財務大臣、農林水産大臣

水田活用交付金の見直し求め意見書

*意見書の要旨

生産者が意欲的に作付けし、将来にわたり安定的な営農、農地の維持ができるよう求めるもの。

①運用にあたっては丁寧な説明を行い、生産現場の実情や課題を十分に踏まえて進める②交付対象水田を畑地化した場合など生産者の所得が減少しないよう新たな支援措置を速やかに講じる③営農計画などを検討する期間を設ける。



旧小川診療所の解体工事 2,400万円



新型コロナウイルスワクチン4回目接種 3,872万円



小中学校の保健特別対策 (新型コロナ 感染症対策への支援) 735万円

小・中学生のスポーツ活動 移動の確保と費用の補助を

◆請願の名称

小・中学生のスポーツ活動に伴う移動手段の確保及びその費用の全部または一部の補助に関する請願

*請願人

龍泉洞Jスタース

保護者会会長

菊地剛彰 外2人

*紹介議員

坂本昇議員

*付託先

総務常任委員会

*請願の要旨

少子化などで、団体スポーツの構成地域が広大化したことに伴い、保護者の負担が増大している。練習場所への移動に対し、その確保と費用の補助をお願いしたい。

*審査の結果 採択



白球を追い、目指せ未来のメジャーリーガー

スポーツ活動 送迎が負担に




たけまさ 菊地 剛彰さん (小川・35歳)

子どもたちのスポーツ活動の送迎が家族の負担になっていました。親の責任で行うのがもろんだと思いますが、何らかの支援をしていただくと助かります。

早くに解体 安心します

近くに住んでいて、診療所が閉所したときから建物がどうなるのか心配でした。早くに解体されると聞き安心します。皆さんの役に立つ場所になることを願います。





佐々木秀子さん (小川)

◆請願とは？

町民の皆さんの意見や要望を町政などに反映させる制度です。提出された請願は所管する委員会で審査し、本会議で採択か不採択を決定します。請願には紹介議員が必要です。

請願・陳情の書き方

問 津波浸水想定区域が公表された。避難場所の指定に変更はないか。

答 各避難施設の調査を実施し判断する。

問 避難することを優先に考え検討すべきである。

答 浸水想定区域では8月に災害想定が。それも踏まえ地元と協議、検討する。

問 津波浸水想定区域が公表された。避難場所の指定に変更はないか。

答 各避難施設の調査を実施し判断する。

問 避難することを優先に考え検討すべきである。

答 浸水想定区域では8月に災害想定が。それも踏まえ地元と協議、検討する。

防災 避難場所の指定に変更は 施設の調査を実施し判断



障がい者支援活動を行う藤澤恵子さん (R3.11～)



畑わさび協力隊の杉山 立真さん (R2.4～)



観光をテーマに活動する郭 欣怡さん (R4.6～)



町の魅力を発信する大山 幸真さん (R2.6～)

新たに5人の着任を予定 地域おこし協力隊

協力隊 何人分の増額補正か 新たに5人分を予定

条例補正予算等審査特別委員会（早川ケ子委員長）は6月7日、付託された条例1件、財産処分1件、補正予算1件を審査。新たに5人の着任を予定する地域おこし協力隊の報償費の増額補正など全ての議案を可決すべきものと決定。同日の本会議において、全会一致で可決しました。

ここでは、特別委員会の審査の中からいくつかの内容を要約してお伝えします。

問 地域おこし協力隊の報償費の増額補正（550万円）は、何人分か。

答 7月に3人、10月に2人の着任を見込み5人分である。7月の3人は既に応募が来ている。

問 応募者は何の職種を希望しているか。

答 7月の応募者は、ワサビ1人、畜産関係が2人。10月の着

任予定分は8月ごろから募集を開始し、お試プログラム（※）を並行して行いたいと考えている。

問 津津田から岩泉中に通学するスクールバスに、モニター、モニターとDVD教材を購入する予定か。

答 6月末から7月上旬に設置する予定である。通学に使用するため、休日に設置を考えている。

教育 モニターの設置予定は 7月上旬頃の設置予定

問 4台のモニターをシートに設置する。4台が一度に同じものを視聴できるのか。1台1台別々に視聴できるのか。

答 DVDプレーヤーを1台スクールバスに設置し、各モニターに教材の映像を映し出す。別々に見るのではなく、同じ教材をみんなで見聴する。



モニターがスクールバスに設置されます

岩泉ホールディングス(株)に土地を売却

岩泉ホールディングス(株)の経営基盤強化による安定経営を支援するため、本社工場建物部分を含む合計9筆を売却します。

- * 売却面積（計9筆） 5033・81㎡
 - * 売却額 1395万4千円
- 売却により、工場用

地は全て岩泉ホールディングス(株)の社有地となります。

岩泉町防災会議条例の一部を改正

町防災会議は、地域防災計画の作成など行います。改正で委員定数を変更。町職員を減らし、専門知識を有する人や災害ボランティア団体などを増やします。民間活力を町の防災に生かすものです。

ますの声 町の考えを早く共有してほしい

家族をどう守るか、消防団が行ってきた水門閉鎖、避難誘導はやれるのか、不安です。早く町の考えを共有してもらいたいです。

7分団1部(小本)部長 金澤 卓也さん

ますの声 1時間の通学有効に活用

釜中閉校、岩中への統合時、この件もご協議を重ねていただきました。教材を見るモニターの設置で、ぜひ1時間の通学時間を有効活用し、成長してもらいたいです。

佐々木一春さん (釜津田・55歳)



ジェラートの売れ行きが好調な岩泉ホールディングス(株)

ますの声 自宅や事業所訪問し指導も

希望者にパソコンやスマホ、インターネットに関することなどを教えています。問い合わせがあれば、自宅や事業所に訪問して指導も行っています。

地域おこし協力隊 緑川 恭介さん

ますの声 図面作成など 助けてもらう

山の仕事に携わっています。県への報告や図面の作成など分からないことが多く、地域おこし協力隊の緑川さんに親切な指導を受け、助けてもらっています。

佐藤 四男さん (岩泉・76歳)

4年第2回臨時会は3月25日、町長の施政方針の基本姿勢「持続可能なまちづくりの実現」に向け、4年度に新たに取り組む事業などを審議するため開きました。補正予算審査特別委員会（林崎寛次郎委員長）は、ごみ集積箱の設置や更新に補助する補正予算などを慎重に審査。ここでは、特別委員会の審査の中からいくつかの内容を要約してお伝えします。

環境 ごみ集積箱の選考基準は未設置箇所を優先とする



野生動物に壊され修理したごみ集積箱。早期の更新が待たれる

問 ごみ集積箱の設置や更新の補助は木製、金属製のどちらで対応するのか。

答 自治会ごとの希望を尊重し、どちらも補助対象とする。

問 補助対象箇所の選考基準は。

答 現在設置されていないところを優先。次に破損など使用できないところとする。

林業 高性能林業機械の導入は4事業体で4台導入済み

問 高性能林業機械の補助を活用して、今までに何台導入されているか。

答 令和元年度から開始し、4事業体で4台の導入である。

問 上限500万円、5台の予算だが、

答 町単独事業で、アタッチメントのみや中古機械購入など手の届く支援を考えている。交付額を増やすことは考えていない。

問 林業機械が高騰している。執行残が出た場合、上限を上回る交付はできないか。

答 町単独事業で、アタッチメントのみや中古機械購入など手の届く支援を考えている。交付額を増やすことは考えていない。

ますの声 今後の補助率アップに期待

この事業は、林業活性化のため、必要不可欠です。アタッチメントなども対象になりますが、価格が高騰しています。今後の補助率アップに期待します。

岩泉生協川崎班 班長 佐々木勇貴さん

第2回臨時会 ごみ集積箱の設置に補助

ますの声 金属製で丈夫なものに変えたい

壊れるたび地域で応急修理をしています。金属製で丈夫なものに変えたいです。手続きを簡単にしてほしいです。設置場所で傷み方が違うので定期的な補助を望みます。

岸部落会長 千葉 義人さん

住 結婚新生活支援の対象は定 本年1月1日以降の結婚

問 これから結婚する人が対象か。

答 本年1月1日以降に結婚した人が対象である。

問 手続きをして1年もたたずに引越した場合、再度この補助に申請できるか。

答 細かい運用については調査研究し適切に対応する。

事業の概要

対象経費は新居の住宅費（購入費、家賃や仲介手数料、敷金など）、新居への引越費用。夫婦双方の年齢で30万円か60万円を上限に補助。

ますの声 新築希望者のため分譲地を増やして

支援として新居費の補助はいいですね。新築希望者のため分譲地を増やすといいと思います。

上野佳寿真さん・令奈さん（岩泉・30歳、37歳）

第4回臨時会 農業資材の価格高騰に支援

4年第4回臨時会は7月1日、原油高騰や価格上昇の対策予算などを審議するため開きました。

補正予算審査特別委員会坂本昇委員長は、農業生産資材の価格高騰に対する支援など新規事業16件を含む補正予算を審査しました。

農業 支援農家の戸数は115戸の見込み

問 農業生産資材の価格高騰対策支援の対象農家の戸数は。

答 JAや道の駅などの産直への出荷実績を含めて115戸を見込んでいます。

問 申請は必要か。

答 交付の申請が必要である。7月下旬に周知し、8月から申請を受け付け、順次交付していく。

問 支援金の額を令和3年の農業収入の総額に対する5%とする根拠は。

答 購入費用での補助とすると、証明など農家の事務が膨大になる。速やかに交付するため前年度収入の5%とした。「岩手県生産技術体系」の基礎数値を基に積算すると、農業生産資材の高騰分約10%に概ね対応する金額となる。

給食 地元食材を増やすのか配慮して購入に努める



地場産食材を使って安心でおいしい給食を

問 地場産食材を中心とした食材による給食提供とある。地元食材の購入を増やす考えか。

答 食材の価格高騰が保護者の負担にならないための補正である。普段から地場産食材を使用しており、今

後も配慮して購入に努める。

問 調理や運搬などの経費上昇分はどのように対処するのか。

答 食材以外の諸経費高騰分は、現状の予算内で対応できるように工夫する。

補正予算の主な内容 子育て世帯暮らし応援給付金

18歳までの児童1人当たり3万円を支給する。

家畜飼養資材の価格高騰支援

家畜の飼育形態に応じて支援金を交付する。

燃料高騰に対する支援

運輸・旅客、林業事業体へ、機械や車両の台数で加算し交付する。

宿泊事業者への支援

町内宿泊施設の1人泊3千円を上限に助成。宿泊特典で1人千円の龍ちゃん商品券を付与。

町内飲食店消費拡大プレミアム付き食事券

食事クーポン券5千円分を3千円で販売。1人4セットまで。

ますの声 給食費の増額分町負担で助かる

食品や光熱費など値上げされ大変です。給食費の増額分を町が負担してくれて助かります。おいしい地元食材をさらに取り入れて、充実した学校給食になるといいです。

三上 春香さん（小本）

ますの声 従来の経営は限界 新たな可能性模索

資材が全て値上がりし肥料は2倍に。経費高騰分は卸値には反映できません。従来の経営は限界で新たな可能性を模索しています。町にも新たな取り組みを期待します。

竹花 卓也さん（小本・43歳）

ますの声 新築希望者のため分譲地を増やして

支援として新居費の補助はいいですね。新築希望者のため分譲地を増やすといいと思います。

上野佳寿真さん・令奈さん（岩泉・30歳、37歳）

次は、町の考えを問う

一般質問

町の考えを問う

一般質問とは、議員が町長などの執行機関に対し、事務の執行状況や将来の方針などについて所信や疑問をたずねること。報告や説明を求めることです。6月定例会では5人の議員が登壇し、質問を行いました。ここでは、質問と答弁を要約した内容(10ページから12ページまで)を登壇順(質問順)にお知らせします。



一般質問全文は、町ホームページで公開しています。



坂本 昇 議員 (10ページ) ◆団員の待遇改善を

畠山 昌典 議員 (11ページ) ◆体育協会の組織強化を

三田地久志 議員 (11ページ) ◆家庭ごみ減量を

畠山 和英 議員 (12ページ) ◆三セクの進むべき方向は

林崎竟次郎 議員 (12ページ) ◆独自支援金の支給を



畠山 昌典 議員 一般質問・答弁 全文はこちらから

問 町体育協会は、法人化に向け検討している。町はサポートの在り方をどう考えているのか。

問 体育協会の組織強化を 答 連携を深め適切に支援



転がる教室で柔軟性・全身の使い方を養います

同協会は、組織体制の強化を図り、町民の健康づくりや地域活性化、健康・スポーツ推進事業を加速させるため、本年度、法人化を計画していると聞いている。

町も、スポーツ振興を図るために同協会の組織強化が必要と認識している。さらに連携を深め、適切に支援していく。

◆その他の質問 〆ふれあいランド石泉の再整備

17文字のひとりごと 運動を！ 思いはあるが 明日から(^^)

問 団員の待遇改善を 答 報酬を見直す



6月19日、町内消防団が一齐に水上げ訓練を実施

問 消防団員の確保の状況と待遇面の改善はどうなっているか、現状と今後の改善計画は。

答 報酬は、7階級のうち班長と団員の報酬および出勤報酬が国の基準を下回っている。本年度、報酬の見直し作業を進め、来年度からの引き上げに向け取り組んでいく。消防団は、安全・安心なまちを築くために



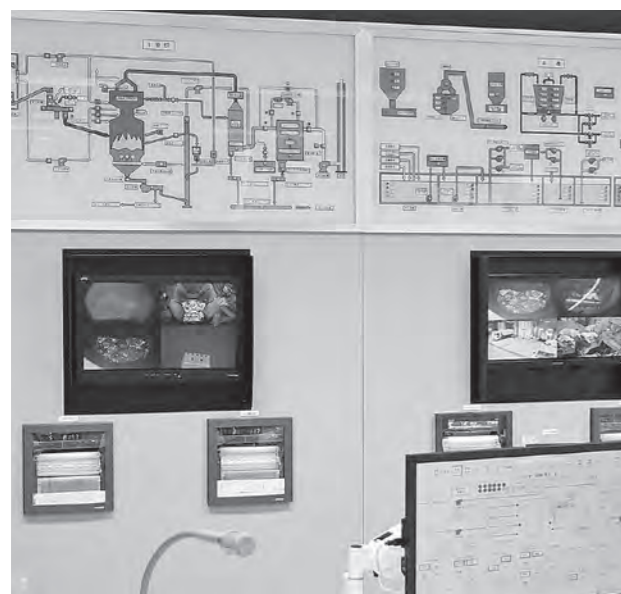
坂本 昇 議員 一般質問・答弁 全文はこちらから

17文字のひとりごと 団員の待遇改善 速やかに



三田地久志 議員 一般質問・答弁 全文はこちらから

17文字のひとりごと 温暖化 〆ごみ減量で回避する



24時間 800度の高温で焼却処理 (焼却施設の管理室)

問 平成28年度に比べて、一人当たりのごみ排出量が増えている。地球温暖化・SDG

答 Sのために家庭ごみの減量の広報に取り組む必要がある。そこで、生ゴミ乾燥

◆その他の質問 〆みどりの食料システム戦略



質問のその後

どうなりました... あの提言

議員が行う質問や提言が、町政にどう反映されているのか。これまでの質問などから一部を取り上げ、その後どうなったか追跡します。

- ▽事業費 584万5千円
- ▽スケジュール(予定) 4年4月から11月
- 張芝工面積・2009㎡

町民が憩える空間を確保するため、レクリエーション広場を芝生化する整備事業の補正予算を全会一致で可決しました。

令和4年第2回臨時会 【補正予算】



芝生化で町民の憩いの場所へ



自由な遊べる場所がほしい

子どもは、走ったり、動いたり大好き。近くにボール遊びなど自由に遊べる場所がほしいです。レクリエーション広場が芝生になると聞き、うれしいです。

藤田ゆかさん(岩泉)、
慶丞くん(6歳)、
隼丞くん(2歳)

通学路の安全対策を

令和3年11月
総務常任委員会調査

問 岩泉地区の通学路で、歩道がない箇所は、のぼり旗で注意喚起が必要ではないか。

答 春以降に行う。目入間で、歩道確保が困難な箇所は、白線の塗り直しで注意喚起が必要ではないか。

令和4年6月

問 小川地区の国道340号石畑から名

ますの声 ドット白線で速度の抑制に



大川 義之さん(岩泉・68歳)

孫が岩泉小学校に通学しています。はばざかは、道幅が狭く急勾配。見通しが悪く危険だと思っています。ドット白線で車の速度が抑制されると思います。



はばざかに施工されたサイドドットライン

公園の整備を

令和3年第4回定例会 【一般質問】

問 旧岩泉公民館の跡地やレクリエーション広場(B&G海洋センター東側)を公園として活用しては。

答 有力な候補地であり整備に向けた調査・検討を進めたい。



畠山 和英議員

一般質問・答弁
全文はこちらから

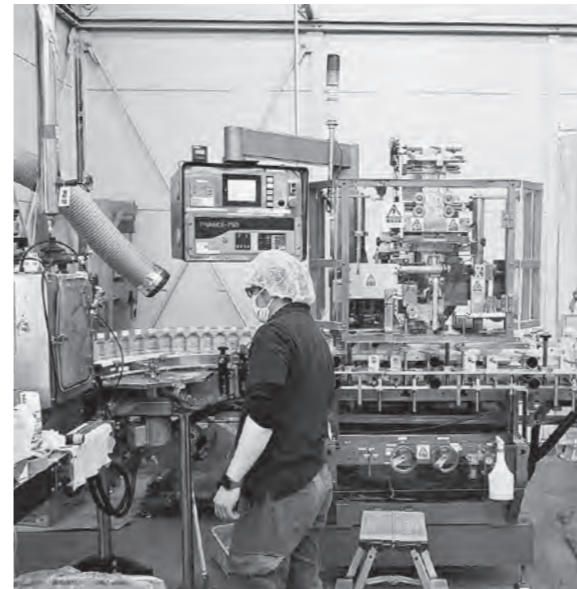


問 三セクの進むべき方向は

答 6次化の実現に取り組み

問 コロナ禍厳しい中で頑張っている三セクが進むべき方向性は。

町長 4年度から取り組む「中期経営改善5カ年計画」の遂行を最優先とし、設備の再整備も情報共有し必要な支援を検討していく。



老朽化している「龍泉洞の水」の製造機械

問 岩泉きのこ産業の生産設備の再整備は。

町長 4年度から取り組む「中期経営改善5カ年計画」の遂行を最優先とし、設備の再整備も情報共有し必要な支援を検討していく。

17文字のひとりごと

町あげて
売り込め資源
企業力

問 独自支援金の支給を

答 慎重に検討していく

問 コロナ臨時特別給付金として、住民税均等割のみ課税世帯へ独自支援金を支給する考えはないか。

町長 給付金は、コロナ禍が長期化する中、さまざまな困難に直面した人が支援を受けられるよう創設された。3年度に住民税非課税世帯に対して10万円を給付した。4年度は、新たに住民税が非課税となった世帯へ同様の給付を行う。



林崎 竟次郎議員

一般質問・答弁
全文はこちらから



非課税世帯給付金の申請は町民課地域福祉室へ

その他の質問

- ◆給食費の無料化
- ◆国保税の免除

17文字のひとりごと

ライン越え
食違わねど
オミットなり

シリーズ 公共交通を考える

パート1 地域の支え合い

まずの声 公共交通の在り方再検討が必要です

小川地区では、路線バスの活用、集落の助け合いで通院や買い物などしています。元気で運転できる人が減ったとき、公共交通の在り方の再検討が必要だと思います。

上館 義高さん (小川・52歳)



まずの声 気軽に頼めて本当に助かる

コミタクを月に数回利用します。行きたい場所まで行くことができ、気軽に頼めるので本当に助かります。他の地域の人からそんな交通がほしいとよく言われます。

平井 キヨさん (大川・88歳)



まずの声 もう少し近くにバス停があれば

バス停が遠くて大変です。震災後に近くなっても、歩いて30～40分です。定期受診するのに膝が痛くて大変で、もう少し近くにバス停があるとありがたいです。

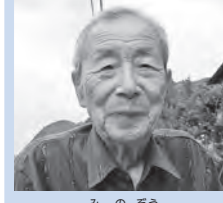
伊藤 セツさん (小本・82歳)



まずの声 大胆な改革が必要だと思う

交通弱者となりバスとタクシーは絶対必要です。特に高齢者は、自宅から目的地まで都合よい時間に移動できればありがたいです。大胆な改革が必要だと思います。

上脇 巳之蔵さん (安家・95歳)



まずの声 すずらんバスで友だちに会いに

すずらんバスを1～2カ月に1回くらい利用します。買い物をしたりもしますが、宮古にいる友だちに会いに行きます。たまに会って話をするのが楽しみです。

佐藤 ハツミさん (有芸・79歳)



まずの声 多岐にわたる課題実態を掴みながら

冬はバス停まで足がないなど聴きます。地域の支え合いも重要と考えます。公共交通は多岐にわたる課題で、実態を掴みながら全町で考えていく必要があると思います。

NPO法人クウェカ 事務局長 岩泉町生活支援コーディネーター 鈴木 悠太さん



通学に利用されている町民バス



大川のコミュニティタクシーは地域の交通を支えています



通院・買い物の足として利用されている安家地区の久慈行きバス

これからの課題

現在、地域の支え合いで成り立っている公共交通。支えている人たちがこれからも支えていけるのか、人口減少や高齢化など社会の変化に対応した仕組みづくりが必要です。広大な本町は山あいの集落も多く、一人ひとり

が求める交通の形が違います。交通弱者に寄り添った交通とは。難かしい課題ですが、これまでの公共交通の移り変わりから、新たな取り組みの検討など、まちの声を聴きながらシリーズで追っていきます。

◆次号の予定
パート2
町の公共交通の変遷

二次交通と交通空白地有償運送

二次交通とは、複数の交通機関などを使用する場合の2種類目の交通機関のことをいいます。小川地区のコミュニティバスが、安家地区の久慈行きバス、有芸すずらんバスなどが二次交通です。

交通空白地有償運送とは、十分な輸送サービスが確保できない地域で、特定非営利組織などが行う輸送サービスです。おおかわむら地域振興協議会で運行するコミュニティタク

地域の支え合い

コミタクがわは予約制で門町バス停まで、安家地区の久慈行きバスは毎週木曜日に、有芸すずらんバスは宮古まで毎月第3金曜日に運行します。大川のコミュニティタクシーは予約で自宅前などから地区内の行きたい場所まで行くことができます。

各地域振興協議会が受付窓口です。安心して暮らせる地域にする

買い物や通院など、町民の暮らしになくはない交通機関。高齢化が進む中で、自動車運転免許を自主返納する人や町民バスなどの公共交通機関を利用できない高齢者が増えていきます。各地域振興協議会で取り組む二次交通や交通空白地有償運送事業など、本町の公共交通は、地域の支え合いの中で成り立っています。

シリーズ公共交通を考える。初回は各地区の現状や課題、まちの声を伝えます。

シーが交通空白地有償運送です。

次は、町の子育て支援の状況

町の子育て支援の状況

少子化対策として、町ではさまざまな子育て支援を行い、議会も出産祝い金の増額などの提案を行ってきました。
6月にこども園児や小中学生の児童生徒がいる世帯と議員に「子育てパンフレット」が配布されました。
本年度、新たに加わった3事業とまちの声をお伝えします。



*産後ケア

産後間もない時期の母子に対して、助産師による乳房ケアや授乳育児などの訪問支援を実施します。

*3歳児の健診視力屈折検査

視力発達の遅れや眼科疾患を早期発見・早期治療につながるよう、3歳児健診時に専門機器を使って検査実施します。



*不妊治療の医療費助成

保険適用後の不妊治療（一般不妊治療から特定不妊治療まで）に係る自己負担相当額を助成します。（限度額あり）



子育て支援制度



まずの声 子育て支援心強いです



パンフレットを初めて見ました。今まで興味がなく、町がこんなに子育て支援をされていて驚きました。私を含め、これから子育てしていく人にとって心強いですね。

かすみ
木下明白美さん
(小川・30歳)

これまでのご協力に感謝



シリーズ大家族1組目が
工藤幸雄さん家族でした

平成27年の第171号から7年にわたりシリーズしてきた大家族の表紙は今号で最後となります。これまでにご出演くださった家族の皆さま、ご協力ありがとうございました。

議会を傍聴しませんか

次の定例会は、

- 9月8日(木) 本会議・一般質問
 - 9日(金) 一般質問
 - 12日(月) 条例補正予算審査・本会議
 - 14日(水) 決算審査
 - 15日(木) 決算審査
 - 16日(金) 決算審査・本会議
- の予定です。

※都合により変更となる場合があります。

広報広聴常任委員会

委員長	千葉 泰彦
副委員長	佐藤 安美
委員	八重樫 龍介
	坂本 昇
	和英
	昌典
	畠山

広報広聴常任委員

八重樫 龍介

▽5月から新たに、広報広聴常任委員会のメンバーに経験豊富な本議員が選任されました。連続日本一を目指す委員会にとり心強い限りです▽編集作業では、当然のことながらミスは許されません。スタッフ一同、戦場の想いで編集を行っています。「まちの声」では、皆さんの積極的なご参加をお願いします▽第171号から表紙を飾ってきた「シリーズ大家族」も今号で最終となります。次回号は記念すべき第200号。乞うご期待。

編集後記



古紙のリサイクルに取り組むオフィス町内会と、森林の再生に取り組む若手県若泉町との連携により実現した「森の町内会一岡伐に寄与した紙」を使用しています。